

賃金回答速報

★本日5日の団体交渉で回答が示される★

2017年以降、5年振りの「1号給昇給」という回答ですが…

●18年～21年の4年間の昇給減額分、19年と20年入職の職員が同賃金には回答無し

4/5付・賃金回答

ベースアップ	0円(0.00%)
定期昇給	6,572円(2.29%)
小計	6,579円(2.29%)
諸手当	0円(0.00%)
合計	6,572円(2.29%)
[昨年度(2021年)賃金回答]	
昇給額50%の3,159円	(1.11%)

本日午後6時半より団体交渉が開かれ、今期の賃金回答が提示されました。その内容は、ベースアップなし、定期昇給が5年ぶりに「1号給の昇給」という回答でした。回答にあたって大学当局は「令和3年度の黒字額は約35億円だが、令和2年度の82億円と比べると黒字額は大幅に減っている」「この間のコロナ禍の中で、教職員が頑張っているし、大切な存在なので今期は1号給上げることにした」と答弁しました。しかし、組合がこの指摘してきた「4年間昇給額を抑えてきた分の補填」や「19年の入職者と20年の入職者の賃金が同じなのは問題であり、改善すべきだ」という点については、回答しませんでした。

4年間抑えた分も補填すべきではないのですか！

このビラは速報です。団体交渉の詳細については、8日に改めて「組合だより」で報告いたします。

組合だより

2022/4/5

東京女子医大
労働組合

みなさんの
加入を
まっています。

